

第1回 高校生SDGs選手権大会 ポスター発表 説明資料

学校名	福岡県立八幡南高等学校
チーム名 (メンバー名)	「子育て支援」 (大橋 茉央、梶山 愛美、友田 有澄、畑瀬 稀心、吉野 晴菜)
作品タイトル	「Waiting Children」
関係する SDGs のゴール	3 「すべての人に健康と福祉を」 4 「質の高い教育をみんなに」 11 「住み続けられるまちづくりを」
説明文	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二文化幼稚園では、預かり保育、2歳児保育の取り組みを行っている。 →親への負担を減らす。 ・ 北九州市の待機児童は6年連続ゼロ。 だが、「<u>未入所児童</u>」が約655人と昨年の約504人から急増している。 →保育の必要性について認定され、保育所の入所申し込みをしたが、入所審査の結果、入所ができなかった児童。 ・ 福岡県では2017年度の待機児童者数が全国ワースト5位で1297人である。 ・ 待機児童の原因 <ul style="list-style-type: none"> ①女性の社会進出→女性の働く世帯が多くなった。 ②都市部に人口集中→環境が整っている都市部に人口が集中する。 ③保育士不足→低賃金や労働環境が原因で保育士を諦める人が増える。
課題、 今後の展開など	<p>解決策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業内保育所の取り入れ →企業の魅力度や従業員満足度も大きく高まり、社員からの評価が高い。 ②保育士の環境を整える →長時間労働減少、休日出勤の減少 <p>私たちにできることは、今の社会の保育士の現状を呼びかけ、少しでも働きやすい環境を社会全体でつくっていくことだと考える。</p>
参考文献等	時論公論「待機児童を減らすためには」(藤野優子)

(説明文は1ページ以内)